

平成24年度事業計画

基本方針

試練を乗り越え、新たな一步を踏み出そう！！

— 企業の存続発展と、地域経済活性化の基盤づくり —

～鳥取商工会議所の総力を結集して会員企業の存続発展と、地域経済活性化に全力を挙げる。
そのために各商工団体、鳥取県、鳥取市との連携を一層強化しスピード感を持って取り組む～

重点事項

新

1. 個別企業の事業継続・会員企業の受注販売力強化・農商工連携・
新たな事業展開への支援
2. 交流による仕事づくり
3. 地域づくり・まちづくり・観光の振興
4. 環境・省エネ事業の推進
5. 行政機関・他経済団体との連携強化
6. 政策提言活動の強化
7. 組織・財政・運営基盤の強化、会員サービスの強化

具体的実施内容

1. 個別企業の事業継続・会員企業の受注販売力強化・農商工連携・新たな事業展開

への支援

(1) あらゆる中小企業関連施策を総動員し、厳しい経営環境にある事業者の視点に立脚したきめ細やかな経営支援を行い円滑な事業継続を図る。

- ・小規模事業者等経営支援交付金による経営改善普及事業

新

(2) 国が実施する「中小企業支援ネットワーク強化事業」に連携協力し、支援機関サポート・アドバイザーの巡回等による相談対応や専門家派遣を通じ、当地域の中小企業等の高度・専門的な経営課題の解決に取り組むことと合わせ、新たな事業展開を行う意欲ある企業を積極的に支援する。

- ・中小企業支援ネットワーク強化事業
- ・鳥取県版経営革新計画支援事業
- ・中小企業新事業活動促進法における経営革新計画策定支援事業
- ・新連携、地域資源活用による法認定等への支援

(3) 商工業者と農林漁業者との連携を促進し、相互の経営資源（技術力、情報発信力、経営ノウハウ等）を活用して、新商品開発や新サービスの提供、生産力向上等を目指す。

- ・農林漁業成長産業化地域ファンドの活用
- ・農商工連携による新商品開発や法認定等への支援

(4) 「株食のみやこ鳥取」販売拠点事業への参画を通じ、会員企業の販路開拓を支援する。

- ・「食のみやこ鳥取県」販売拠点企画推進会議への参画と連携

(5) ジョブ・カード制度の職業訓練を活用して自社のニーズに合った人材の育成・確保を図る中小企業を支援するため、ジョブ・カード制度を普及促進する国からの委託事業に協力し、中央ジョブ・カードセンター(日本商工会議所)と連携しつつ、ジョブ・カードを採用面接等のツールとして活用する「ジョブ・カード普及サポーター企業」を開拓するとともに、職業訓練を実施するための計画の確認済・認定企業の増加を目指す。

- ・ジョブ・カード普及促進企業説明会
- ・「ジョブ・カード普及サポーター企業」の開拓
- ・「計画確認済・認定企業」の発掘

2. 交流による仕事づくり

- (1) 鳥取自動車道、鳥取・豊岡・宮津線の開通をにらみ県外マーケットを視野に入れた受注販売力強化事業（製造業をはじめとする商談会・交流会の実施、参画）を行い取引の拡大を図るための交流を促進する。
 - ・工業部会による関西圏との交流事業の実施
 - ・県外での展示会、ビジネスマッチング商談会などへの積極的な参加促進
- (2) 鳥取県東部地方と兵庫県但馬地方との連携による相互の観光資源を活用した「広域観光圏」の確立に向けた交流活動を展開する。
 - ・豊岡・鳥取商工会議所交流会懇談会の実施
- (3) ほんまちクラブをいっそう充実し、幅広い産学官連携の取り組みやニュービジネスの創出などにより、ビジネスマッチングの機会や仕事づくりのチャンスを広げる。
 - ・交流意識高揚を目的に注目される企業や事業等事例を切り口にした交流
 - ・産学の連携強化へ向けた学のシーズや技術成果紹介による交流

3. 地域づくり・まちづくり・観光の振興

- (1) 「鳥取市中心市街地活性化協議会」に対する運営支援を行うと共に、チャレンジショップや市民交流ホールの運営、各種イベントの実施、まちおこしグループ等に対する支援を通じ、中心市街地のにぎわい再生を行う。
 - ・チャレンジショップ事業による新規創業者支援および空き店舗の入居促進
 - ・まちおこし隊支援事業によるまちづくりに意欲のある団体の育成と継続的支援
- (2) 行政等と協働して「山陰海岸ジオパーク」活動をより一層積極的に推進する。
 - ・山陰海岸ジオツアーの実施
 - ・山陰海岸ジオパーク展の実施
 - ・山陰海岸ジオパーク講演会等、各イベントへの積極的な協力・支援
- 新 (3) “大型イベント”の開催を契機に、商店街並びに観光施設への入込客の増加策への協力・支援を行う。
 - ・B-1グランプリ、イベントチケットの販売並びに協力店の募集等への協力・支援
- (4) 「ひょいと因但観光ナビ」の情報メンテナンスを図り、「もてなしの鳥取」の広報に努める。
 - ・HP新着情報の更新

4. 環境・省エネ事業の推進

- (1) 当所の鳥取県版環境管理システム（TEAS）の実践に努め、会員企業へTEASの普及・促進を図る。
 - ・所報によるTEAS取り組み周知
- (2) CO₂削減、ごみ減量化への啓発活動を行う。
- (3) 環境対策特別委員会で、日商の環境行動計画のモデルを参考にした、当所環境行動計画の平成25年度完成を目指し調査・研究を行う。

5. 行政機関・他経済団体等との連携強化

- (1) 鳥取県、鳥取市をはじめ、他の経済団体等との連携を一層強化し、各種施策の実効性を高める。
 - ・鳥取市との定期懇談会の実施
 - ・鳥取市議会との定期懇談会の実施
 - ・最低賃金の問題等、鳥取県経済団体連絡協議会との連携強化
- 新 (2) 雇用問題の解決に向けて、各行政機関との連携を一層強化する。
 - ・鳥取県及び鳥取市緊急雇用対策会議への参画と連携強化
 - ・鳥取県地域訓練協議会、鳥取県地域ジョブ・カード運営本部への参画
(鳥取労働局)
 - ・鳥取県地域雇用創造協議会(とっとり雇用創造未来プラン)への参画
 - ・鳥取市雇用創造協議会への参画
- (3) 「とっとり企業支援ネットワーク」へ引き続き参加し、チーム企業診断、チーム支援を通じ、支援機関との連携を強化する。
 - ・とっとり企業支援ネットワーク連携強化事業

6. 政策提言活動の強化

- (1) 道路、鉄道、港湾、空港など産業全般や市民生活・地域振興に多大な影響を及ぼす社会資本整備について提言する。
- (2) 鳥取自動車道の今年度末全線開通を受け、引き続き東西軸の道路網の整備促進、鉄道ダイヤの改正などについて要望活動を行う。
- (3) 税制、雇用、金融など企業経営に密接に関連する政策については、関係機関と連携をとりながらその実現に向けた政策提言活動を展開する。
- (4) 部会および部会分科会活動を活性化し、広く部会員からの意見を聴き、業界が直面する課題等について政策提言活動を積極的に行う。

- ・建設部会

- (新分野進出企業等先進地視察、BCP（事業継続計画）策定関連セミナー開催)

- ・工業部会

- (大学との交流事業、販路拡大・機会創出事業)

- ・流通部会

- (視察研修会開催、講演会・セミナー・講習会開催)

- ・金融部会

- (講演会(新規創業者対象・その他)開催)

- ・観光・交通部会

- (全国観光振興大会、ジオパーク魅力再発見ツアー [観光・戦略特別委員会と合同開催]、先進地視察、講演会開催)

- ・サービス部会

- (新入社員研修会開催、研修会開催)

- ・雇用・労働問題特別委員会

- (関係機関[労働局・ハローワーク等]との意見交換会、雇用問題に係る調査・研究、人事労務管理セミナー開催)

- ・観光・戦略特別委員会

- (先進地視察、ジオパーク魅力再発見ツアー [観光・交通部会と合同開催]、講演会・講習会開催、梨の木イベント開催)

- ・環境対策特別委員会

- (視察研修会開催、調査事業、研修会開催)

7. 組織・財政・運営基盤の強化、会員サービスの強化

- (1) 当会議所の中期ビジョンや、政策について政策委員会で議論を行う。
 - ・ 政策委員会の立ち上げ。
 - ・ 当所の役割や中期ビジョンの取りまとめ。
- (2) 財政基盤を強固にするため「財政問題小委員会」で議論を行い、収益事業の強化とムダの排除を徹底する。
 - ・ 財政状況を把握するための決算書類の在り方を検討する。
- (3) 財政を強化するため、共済事業の更なる推進を図る。
 - ・ BWCキャンペーン(春・秋)でのアクサ生命との連携強化
 - ・ 「わかとり共済」の増口キャンペーンの実施
- (4) 組織率を向上するため、会員増強運動を展開する。
 - ・ 議員事業所1社会員紹介キャンペーンの実施
 - ・ 目標設定による会員増強の展開
- 新 (5) 会員サービスを強化するため、現広報活動に加え、メールマガジンを配信し、会員に対してのスピーディな情報提供を行う。
- (6) 大阪商工会議所が運営するビジネスモールサイトの登録・活用により、会員企業の製品(サービス)のPR。また、取引きマッチングを支援する。